

『新しい文化施設の管理運営』ご意見のまとめ（抜粋版）

	開館日・時間	利用料金	貸出区分・予約方法	●市民参加のかたち
	・現状のままで良い点 ★新たなアイデア ◆その他			
Aグループ	<ul style="list-style-type: none"> ・月曜休館が良い ・9時～22時で十分 ★原則9～22時で、前後30分延長 ★少し閉館時間が遅い方がよい 	<ul style="list-style-type: none"> ・土日祝の加算はやむを得ない ★市民割を設定し、市民が使いやすい料金に ★全ての日で一律料金 ★営利目的、学生利用、ボランティア活動等で料金に違いがあると良い 	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで通りの窓口予約も両立 ★3区分制でなく時間で区切る ★申込開始は長めに設定が良い ★1か月前を予約締切にし、直前受付はしなくてよい ★ネット予約の場合はカード支払いが良い ★予約状況もネットで分かるように ★いろんな支払い方法が使えたらベスト 	<ul style="list-style-type: none"> ●ボランティアスタッフとして ●フリースペースがあれば自由にイベントをやって、盛り上げていける ●Webでボランティア登録、サポートスタッフ登録ができればメールでお知らせを受け取ってお手伝いに行ける ●ボランティアに参加したい人はたくさんいる ●ボランティアを始める際のレクチャー等を定期的に開いてほしい
Bグループ	<ul style="list-style-type: none"> ・休館日は現状のままで良い ★朝8時から開館など、利用者の要望に柔軟に応えられるようにしてほしい（吟詠大会の準備時間を確保） ★指定管理になれば柔軟な開館時間、休館日が設定できるのでは 	<ul style="list-style-type: none"> ・今の料金設定を維持 ★冷暖房費は利用料金に含める ◆駐車場の料金が総合福祉センターは無料なので、慎重に考える必要がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・電話予約できる現状が良い ★HP上で空き状況を確認でき、仮予約までできると良い ★区分の他に時間制の予約もできると良い ★延長利用したい時にも時間制の予約ができると便利 	<ul style="list-style-type: none"> ●作った食べ物や植物などを共用部で販売するなどの協力ができそう
Cグループ	<ul style="list-style-type: none"> ・閉館時間は今まで通り ★基本、年中無休が良い ★運営スタッフはシフト制 ◆学生は年に2～3回しか使ったことがない ◆音楽会等のみ利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・市外の人を使いにくくなってしまったため、市内外で同一料金が良く、多くの人に使ってほしい ・冷暖房を使わない時期もあるため、基本利用料金と冷暖房費は別の方が良い ★冷暖房費用を施設利用料金に含めた方がよい ◆利用料は無料が良いが、設備を考えると利用料が多少高くてもやむを得ない 	<ul style="list-style-type: none"> ★（狭い部屋は特に）複数グループが重なった時のために利用時間区分は必要、ただ柔軟性も必要 ★狭い部屋は時間貸しが良い ★コンサート・プロの興行（有料）と市民の発表会（無料）で料金体系を変えてよい ★リハ・練習料金制度 	<ul style="list-style-type: none"> ●サポートスタッフ、市民の希望や要望を募る ●専門家・指定管理者・市民・行政の協働の催事 ●鑑賞者だけでなく、利用者として参加 ●来館者・鑑賞者として参加
Dグループ	<ul style="list-style-type: none"> ・休館日は今のままで良い ★事前準備のため、30分前の開館が良い 	<ul style="list-style-type: none"> ★市民割引が欲しい ★学生割引（特にコンクール前は安く） 	<ul style="list-style-type: none"> ★メインホール含め、時間制にする ★練習利用はインターネット予約 ★クレジット支払い ★ネット、電話予約 	<ul style="list-style-type: none"> ●自主事業で市民参加 ●のびのびと参加できる環境

大洲市民文化会館をみんなで考える市民ワークショップ

第4回

「新しい文化施設の配置を考えよう！」
「新しい文化施設の管理運営について考えよう！」



発行：大洲市 / 編集：(株)シアターワークショップ

“みんなで考える市民ワークショップ”
市民文化会館への熱い想いを受け取りました！

令和3年9月11日（土）
第4回「大洲市民文化会館をみんなで考える市民ワークショップ」を開催しました。基本構想・基本計画編として開催してきたワークショップは最終回となります。

最終回のテーマは、「新しい文化施設の配置を考えよう！」と「新しい文化施設の管理運営について考えよう！」の2本立て。

4グループに分かれて、盛りだくさんの内容について、時間いっぱい熱い想いを話し合っていました。

まず、施設の配置を考えるワークショップでは、周辺環境の特徴を踏まえながら、敷地にブロック模型を配置していきましました。少し難しいテーマでしたが、「市民文化会館を建ててみる」という作業から、総合福祉センターとの駐車場の相互利用、車両・徒歩でのアプローチ、客席の配置、屋外交流スペースの確保等、市民が集いやすい空間づくりについて、たくさんのご意見をいただきました。

管理運営を考えるワークショップでは、「開館日・時間」、「利用料金」、「貸出区分・予約方法」等の規則や新しい施設運営に市民がどのように関わっていただけるのか「市民参加のかたち」をテーマに考えていただきました。

具体的には、諸室の用途に応じた時間制の料金区分や料金設定、ネットによる予約・決済システム等についてご意見をいただきました。

また、自主事業による市民参加等、施設との関わり方についてもご意見をいただきました。

『新しい文化施設の配置』ご意見のまとめ（抜粋版）

敷地について

【アクセス】
・JR駅に近くアクセスは良い

【移動手段】
・メインは車

【敷地利用】
・総合福祉センターと駐車場の相互利用

【周辺環境】
・総合福祉センター側道路が広い
・交通量の少ない道路からも入れるので安心

Aグループ

- ・敷地の右側に大きく空間を空ける！
- ・ホールがよく見えるように
- ・総合福祉センターとの駐車場の共用
- ・アクセスしやすい運営事務室

Bグループ

- ・メインホールは客席を東側に！
- ・搬入車両と一般駐車場は分離
- ・総合福祉センターの利用者も使いやすいよう、駐車場は東側に
- ・運営事務室は利用者が訪れやすい正面
- ・南側の敷地は関係者駐車場に

Cグループ

- ・搬入口はメインホール・サブホール近く
- ・南側ホワイエはガラス張りにし、展示スペースとしても利用！
- ・防災備蓄庫は2階に配置し、水害対策
- ・防音に配慮し、ホールを離して配置
- ・総合福祉センター駐車場も利用する

Dグループ

- ・2案を提示！
- ・一般車両と搬入・関係者駐車場の動線を分けて配置。それぞれの利用者が使いやすいように！

ワークショップにご参加の皆様
本当にありがとうございました！



新しい市民文化会館の完成を楽しみにしています！

大洲の未来について考える機会に参加できて良かったです

自由に利用できるフリースペースが欲しい

打楽器を搬入する時、トラックをべた付けできるようにしてほしいです

お年寄りや障害のある方々にも楽しんでいただける優しい施設にしてほしい

4回のワークショップを通して触れ合えたグループの皆様にご感謝です！

職員の方が見えて話し掛けやすい雰囲気（入りやすい入口）になってほしいです

点検から感染防止の観点から、参加型のワークショップの開催が、今後の運営に大きく影響すると思います。ぜひ、ご参加ください。お待ちしております。

ワークショップの開催が、今後の運営に大きく影響すると思います。ぜひ、ご参加ください。お待ちしております。

ワークショップ『なんでもアンケート』より、
皆様のご意見や感想！（抜粋）

配置と管理体制という難しい内容で苦戦しました

新しい市民文化会館の完成を楽しみにしています！

大洲の未来について考える機会に参加できて良かったです

自由に利用できるフリースペースが欲しい

打楽器を搬入する時、トラックをべた付けできるようにしてほしいです

お年寄りや障害のある方々にも楽しんでいただける優しい施設にしてほしい

4回のワークショップを通して触れ合えたグループの皆様にご感謝です！

職員の方が見えて話し掛けやすい雰囲気（入りやすい入口）になってほしいです